

1 学習に取り組んでいる主な分野

<input checked="" type="checkbox"/> 生物多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 海洋	<input checked="" type="checkbox"/> 防災・減災	<input checked="" type="checkbox"/> 気候変動
<input type="checkbox"/> エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 環境	<input type="checkbox"/> 文化多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 世界遺産・文化財
<input checked="" type="checkbox"/> 国際理解	<input checked="" type="checkbox"/> 平和	<input checked="" type="checkbox"/> 人権	<input type="checkbox"/> ジェンダー平等
<input checked="" type="checkbox"/> 福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 生産と消費	<input checked="" type="checkbox"/> その他（ 郷土 ）	

2 ユネスコスクールとしての活動の概要

本校は、「ふるさとに誇りをもち、心豊かでたくましく未来を拓く上内っ子の育成」を学校教育目標に掲げ、「身近なふるさとの自然や環境との関わりを通して、他の人と積極的に関わりながらの環境保全を中心に、実践的に取り組む態度を養い、持続可能な社会の担い手を育成する。」というESDの目標を設定した。

具体的には、体験活動、人材活用、自己の生き方をキーワードに、①地域の自然への関心を高め、上内のよさを発見する活動 ②地域とつながる農業体験活動を中心に学習を行った。



3 特徴的な活動事例の紹介

○ 地域の自然（川）への関心を高め、上内のよさを発見する活動に関わる学習

3年生はふるさと上内の豊かな自然を守り残していくために、校区を流れる岡川、汐井川を対象にして環境を守る取組を進めた。水質により住む生物が違うことから実際に採取してきた生き物の種類や数を調べたり、川の水の透明度を測ったり、パックテストで水の汚れを測定したりして川のきれいさを確かめた。また、これらを下流域と比較することで、上内の川のよさを知り、自然を守るために自分にできることについて考え、取組をまとめた。その後、保護者に向けて発表した（SDG s 11・SDG s 14・SDG s 17）。



○ 地域とつながる農業体験活動に係わる学習

上内校区は自然豊かであり、農業が盛んである。そこで、地域の方に GT として来ていただき、一緒に米作りを行うことを通して、上内の魅力の1つであるお米がどのように作られていて、どのような思いで育てられているのかを学んだ。

また、学習を進めていく中で、農家の減少・後継者問題などの課題にもふれ、その課題を解決しようと取り組んでいる方にも GT として来ていただき、理解を深めた。さらに、手作業での稲刈りを体験することで、その大変さを実感したり、稲刈り機を活用することの便利さを理解したりすることもできた。

そして、地域の方の米作りや農作物に対する努力や思い、自然環境の素晴らしさを学び、上内のひと・もの・ことよさに気づくことで、地域への愛着を深め、上内の素晴らしさを外部に発信して「上内っ子米」を学校やショッピングモールで販売した。さらに、地域の方としめ縄作りをして、収穫祭を行った。



3 今後の活動計画

令和8年度は、ESDにおいてさらに身近なふるさとの自然や環境との関わりを深めることができる体験活動や探究活動を充実させていきたい。

1. 低学年では、地域のよさを発見するために、植物や動物の観察を通して、春を見つける活動を行う (SDGs 11・SDGs 15)。また、サツマイモの苗を植えて収穫し、おいもパーティーを開くなど、季節に応じた体験的な活動を通して、地域の自然環境の素晴らしさに気づき、地域のよさを実感する。活動して気づいたことや感じたこと、分かったこと等について話し合ったり、まとめたりして発表する (SDGs11 SDGs14 SDGs15)。
2. 中学年では、地域を流れる岡川について調べることで身近な環境の素晴らしさに気づき、地域に愛着を持ち、自分にできる環境保全活動について考え取り組む。また、調べて分かったことや自分の考え、思いや願いを保護者、地域の方等に発信し上内のまちづくりにつないでいきたい。(SDGs 11 SDGs14 SDGs 17)。
3. 高学年では、地域の方との米作りを通して地域の方の努力や思いを知り、地域に誇りを持つとともに、上内米のよさを広く発信する。持続可能なまちづくりについて考え、できることから行動する。(SDGs 11 SDGs14 SDGs 15)。